

# 松山市青少年育成 市民大会

主催：松山市青少年育成市民会議 共催：松山市・松山市教育委員会  
後援：愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ  
愛媛朝日テレビ・えひめリビング新聞社・愛媛CATV

2025年1/19(日)13時～

松山市青少年センター 大ホール

不登校を含む全在校生に寄り添い、生徒の未来を信じる学校へ変革した現場から、子どもや若者の“今”について学ぼう！



たなか ゆみ

講師 **田中由美** 先生

学校法人 松山学院高等学校  
New コース教諭

## イベント

前日1月18日(土)開催 ※詳細は裏面をご覧ください

松山市委託事業  
まつやま子ども

**芸能文化大会**



市民会議杯  
第11回 小学生男子ミニバスケットボール大会  
第8回 小学生女子ミニバスケットボール大会



SOCIAL ACTIVITY  
**MBYC**

松山市青少年育成市民会議 事務局 〒790-0864 松山市築山町12-33



講演

「学校に行くことを選ばなかった生徒たち」の心機二転の現場から  
**安心して悩んで大丈夫だよ**

**入場  
無料**

# 第17回

# 松山市青少年育成市民大会

主催：松山市青少年育成市民会議 共催：松山市・松山市教育委員会

後援：愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・えひめリビング新聞社・愛媛CATV

松山市青少年育成市民会議は、子どもの育成に関係する多くの団体で構成され、家庭や学校、地域、企業、行政などの垣根を越え、『社会全体で子どもたちを守り育てる社会』の実現を理念に活動する社会教育団体として、青少年の社会性の向上のために活動しています。

現在、多様な人間性を認めあいながら共存できる社会の実現が叫ばれ、その社会構造の変化によってのしかかる負担が、子どもの健全育成を阻害する一面も顕在化しており、我々大人も含めた社会問題に対応するため、社会教育の活性化にも期待が寄せられています。

直接的な支援はもとより、松山市青少年育成市民会議の構成団体の関係者は地域で子育てを支援する指導者としての役割があることから、改めて困難を抱える家庭や子どもたちの現状を知り、時代が求める活動を模索していくための一助となるよう本大会を開催します。

## プレイベント 2025年1月18日(土曜日)

地域や学校で文化活動やスポーツに取り組んでいる子どもたちの活動の場を設け、「やりがい」や「励み」、「郷土愛」などを育てるとともに、互いに交流を図ることを目的に開催します。また、他の活動を見ることで、更なる向上心の醸成を図ります。

◆10:00～ 松山市委託事業 **まつやま子ども芸能文化大会(大ホール)**

◆9:00～ 第11回 市民会議杯 **小学生男子ミニバスケットボール大会**  
第8回 市民会議杯 **小学生女子ミニバスケットボール大会**



## オフィシャル・サポーター

青少年の健全育成を支援する社会貢献団体



- (株)伊予銀行
- (株)愛媛銀行
- 愛媛信用金庫
- 生活協同組合コープえひめ
- 愛媛パッケージ(株)
- 東京海上日動火災保険(株)
- 第一生命保険(株)城西営業オフィス
- 明治安田生命保険相互会社
- 南海放送(株)
- 東昇技建(株)
- 共栄電子(株)
- クボタ印刷(株)
- (株)アテックス
- (株)アイビ広告
- (有)デユース
- (有)アーキテクトライン
- (株)KEINS
- モスバーガー フライブルグ店・松山天山店
- 松山三津店・エミフルMASAKI店
- NPO法人 家族支援フォーラム
- (株)西村商事
- たかだろ(株)越センター
- 松山ヤクルト販売(株)
- (株)イオオアエシステム
- (株)程野商店
- 梅林税理士事務所
- (株)フェローシステム
- 道後山の手ホテル
- 今治精華高等学校 松山学習センター
- 学校法人 河原学園
- (株)門屋組
- 医療法人かとう歯科医院
- (株)第一開発
- 星企画(株)
- ライフ・アドヴァイス・サービス(株)
- (株)エス・ビー・シー
- 映像制作 ReM

※令和6年11月現在

## 2025年1月19日(日曜日) ▶本館3階 大ホール

【開会行事】13:00～ **開会あいさつ / 来賓あいさつ / 来賓紹介**

【表彰行事】13:20～13:50

★社会のモラル・ルール・マナー ポスターコンクール表彰 ★市民会議杯 表彰

【講演】14:00～16:00

## 安心して悩んでいいんだよ

～「学校に行くことを選ばなかった生徒たち」の心機一転の現場から～

2022年時点で四国の小中学生の不登校の生徒は7,500人以上にのぼると言われ、さまざまな理由で学校に通えない、または通わない児童・生徒が過去最多となりました。フリースクールなど、“学校以外”の選択肢も広がる中、松山学院高校は、不登校を経験した生徒を積極的に受け入れるコースの新設へと舵を切りました。

令和4年に新設した全日制の『Newコース』は、登校に不安を持つ生徒に配慮した運営を心がけ、入学希望者が初年度の約40人に対し、昨年は169人が入学するまで急増しています。

学校生活での学びを通して、社会性の育ちと向上を見守っています。

たなかゆみ

《講師》 **田中由美** 先生

松山学院高等学校 Newコース教諭

書道教室南鸞会代表

松山おはなしの会会員

朗読&ピアノユニット「ホワイトルピナス」メンバー

【プロフィール】

松山市内で小学校教諭として9年間勤めた後、退職。

二男一女を育てる傍ら、自宅にて校区の子供たちに書道を教える。

地元の幼稚園、小学校でPTA本部役員を経験。ママ友たちと共に

読み聞かせサークルを立ち上げ、幼稚園や小学校、公民館等で

お話を開催。松山おはなしの会の一員として県立図書館等で

「素話」の活動を、また朗読とピアノのユニット「ホワイトルピナス」

を結成し、愛媛新聞連載の童話「かなしきデブ猫ちゃん」の朗読で公演活動を行う。それらと並行して、2008年より県立高校の

国語科非常勤講師として勤務。2022年4月、松山学院Newコース設立に伴い、Newコース専属の国語科の教員として同校に

着任、現在に至る。

「毎回楽しんで参加しているうちに、いつの間にか『一生ものの国語の力』と『いろんな価値観を見つめる目』が育つ授業」を目指している。自称「いい人間関係に恵まれる天才!」何をやっても楽しい、何を食べても美味しいという毎日を送っている。



臨時駐車場として八坂小学校グラウンドを予定しておりますが、駐車できる台数には限りがございます。できるだけ、公共交通機関、二輪でのご来場にご協力ください。※近隣には駐車場がございません



松山市青少年センター 松山市青少年育成市民会議 事務局

松山市築山町12-33 青少年センター内 電話 089-907-7826 FAX 089-907-7827

※大会の内容等詳細については、予告なく変更になる場合がございます。

<https://mbyc.jp/> [info@mbyc.jp](mailto:info@mbyc.jp)